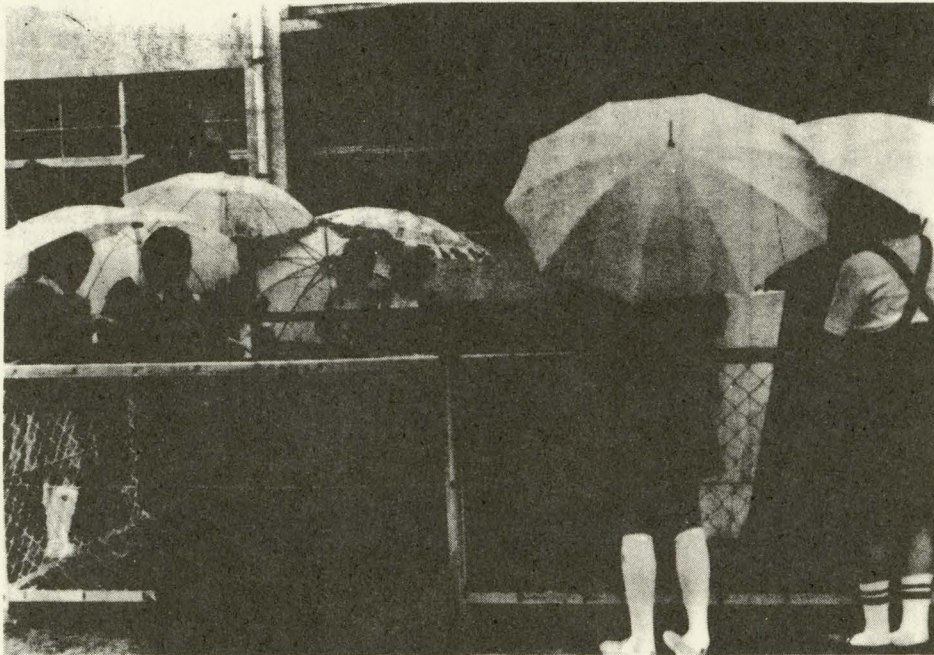




とうえい



もうそろそろ 梅雨(つゆ)入り

(中央小学校玄関前にて)

季節のしおり

③ ④

冬の間地面に張りつくようにして寒さに耐えていたタチオアイも春の陽光を浴びてすくすくと伸び一本の茎につぼみがびっしりつき、下からあざやかな色で咲き始めると入梅がやってきます。天気図をみると高気圧がオホーツク海の方に張り出し、小笠原方面の洋上にも高気圧があつて、双方の間の気圧の谷に沿って低気圧が次々とやってくる状態をいいます。つゆ入りの時期は地方により異なりますが、平均して六月十日すぎに入り七月中旬ごろまでは何ともうっとうしい季節です。

健康

そろそろ食中毒の季節です。高温多湿はバイ菌のもっとも好む生活環境ですから、ざる、ふきん、たわしなどはつとめて水をきり手まめに乾かしたいものです。時に赤ちゃんのいる家庭では補乳びんや食器類の熱湯消毒を励行してください。また、調理前には逆性石けんで手の消毒もお忘れなく。

食

解禁日待ちかねていたようにアユがそろそろ魚屋の店頭姿を現わします。天然物はまだ形が小さく、せいぜい丸ごとのフライにしかありませんが、養殖物は大きく川魚の王者の貫録じゅうぶんです。塩焼きにしても結構香りがあつて味もまずまずといったところ。海の魚は、サワラ、アジ、イサキなど、さっぱりとした食味がいろいろ楽しめるのもこのころです。山の幸としてタラノキの二番芽が食べごろです。

6月号

人口と世帯

5月1日現在

()内は前年比

人口 6,829人(-133)

男 3,258人(-52)

女 3,571人(-81)

世帯数 1,835戸(-12)

町総合計画ままとまる

新しい地域社会の見直しを

(第二次) 六十年年度を目標年次に

昭和五十一年度を初年度とし、目標年次を昭和六十年年度とする「東栄町総合計画」がこのほどままとまりました。これは、昨年六月から本格的に策定をすすめていたもので、町の将来構想を総合的にまとめた、いわば十年間の青写真とでもいうべきものです。この計画は、昨年七月に町長が開発促進協議会に諮問し、本年二月に開発促進協議会から答申され、五月十日に愛知県婦人文化会館において、計画の内容について県と協議がなされました。

施策の大綱

1 交通通信体系の整備

道路が地域経済生活環境の発展に重要な基盤として、十分な効果が

が発揮できるような積極的に整備を図ることが必要とされています。

(1) 東三河生活圏新城市を中心とした中核都市への交流(広域市町村圏)の円滑を図るべき骨格道路(国・県道)の整備促進を図らなければなりません。

(2) 基礎集落内通勤・通学・公共施設を結ぶ日常生活圏の生活道路等

2 生活環境の整備

住民の生活様式も大幅に変化し、量的充足の実現から現在では質的満足感が要請されるようになり、いわゆる生活優先の時代が始まった

といえます。したがって、多様化、高度化する行政需要に対処し、住民生活の充実、向上を目標に、重点的かつ先行的な整備を図ることを目的としています。

3 社会福祉と社会保障

日常における生活水準の向上と生活様式の多様化等によって世帯構成も核家族化が広がり、人口構成においては年々老齢化し婦女子の就業状態も広範囲になりました。このような変化の激しい環境の中で、老人、心身障害者、要保児童が平等に豊かな生活が享受できるような、物質的豊かさと同様の安定がなされるような福祉対策を図ることが必要とされています。

4 教育文化の振興

の創意と自主性と責任に基づく新しい生活と生産の場をひろく求める行政運営を図るために努力して参りたいと存じます。

それは、東栄町憲章の目標である「明るく住みよい豊かな町づくり」の精神であり、本町将来の振興発展を図るために肝要な事柄でありますので、計画実現に深いご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。この計画策定にあたりご尽力くださいました関係各位に厚くお礼申し上げます。

変化の激しい社会の中で、教育に対する社会的要請は増大し質的に多様化している現在、家庭・学校・社会教育を問わず幼児から老人にいたる、いわゆる生涯教育が叫ばれており、これらの施策を図ると同時に本町の伝統ある無形文化財「花祭り」等の保存に努め、本町の教育文化の振興を図ることが必要とされています。

5 地域発展のための産業の振興

生産と消費の多様化する経済社会の中で、産業は公害をはじめ多くの問題をかかえ試練の時代ではあります。豊かな住民生活を満たすにはより高い経済水準の確保が必要でありますので、現在国の農村総合整備モデル事業施策をとり入れ、生活と生産の場を図ることを目的としております。

6 行財政の合理化

住民が求める行政需要は多様化し限りなく求められています。これらの要請にこたえるべき合理的な行政機構の確保を図り、住民サービスに寄与しなければなりません。そのためには、職員の高質の向上に努めるべき研修会等を実施し、事務の効率化を進めなければなりません。また、昨今の経済状況における財政運営にあたっては、経常的経費の節減に努め、健全財政を堅持しなければなりません。

第二次総合計画の見直しにあたって

東栄町長 原田 嘉美

第一次東栄町総合計画を策定した昭和四十五年代は、日本経済の高度成長時代、つまり産業構造の高度化が叫ばれ要求された時代でありました。高度成長の裏側では過疎過密の地域格差を生じ、本町においても年齢配分は不正常的な姿となり、町の行政施策も大きな転換期時代に移行したのです。

このような変転時代の中で人間の尊厳の理念に基づく町の将来像を求め、町民一体となって目標実現のため積極的に諸施策に取り組んで来

たところでありますが、石油危機以来、日本経済は激動変化の時代を迎え、高度成長から安定成長、

さらには昨今の経済は低成長時代に入ろうとし行政施策の上でも試練の時代を迎えたと云えます。

このようなときにあたって、本

町将来ビジョンの見直しのため昨年六月から国県等の指向計画の動きをふまえながら改訂作業を進め

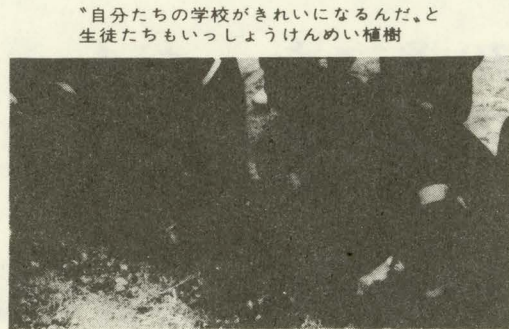
てきましたが、住民が求める行政需要は一層多様化し期待される事は大きく、その期待にこたえるための企画、方途について住民

校庭が緑でいっぱい

東栄中学校で植樹式

学習環境さらに充実

設楽事務所と東栄町主催による昭和五十一年度植樹式が、四月二十二日、町立東栄中学校の校庭で町内外の来賓多数のかたが参列して行われ、広い校庭が緑の木でいっぱいになり、生徒たちの学び舎の環境が整備されたことは、これからの学習・運動の面にも良い成果が表われるのではないだろうか。



「自分たちの学校がきれいになるんだ。と生徒たちもいっしょうけんめい植樹

要性を認識していただき、豊かな緑で自然をおおい生活の場にうるおいとやすらぎをあたえ、健康で文化的生活の営める情操豊かな明るい平和な社会を築こうとするものです。

当町では四十八年四月にも総合文化センターで植樹式が行われましたが、今回は、統合して一年を経過した東栄中学校の校庭で実施され、周囲は明神山を中心に山脈が横たわり緑におおわれてはいますが、校庭はまだまだ緑が少なく同校では校庭の緑化を進めようとしていた矢先のできごとだけに、「たいへんありがたいことだ」と大喜び。

この行事は、四月一日から同月三十日までの緑化強調月間にちなんで、緑化運動を通じて緑化の重

今度植えられた苗木は、さつき二百三十一本、きりしま十二本、こてまり三十株、どうだん三十七

森下さん(月小)ら十名が表彰

五月三日、県文化講堂で模範優良児童・生徒として

未来をになうこととしてみんな明るく健やかに成長するよう期待がかけられているなかで、五月五日「こどもの日」を中心とする児童福祉週間が全国いっせいに展開されましたが、愛知県では去る五月三日、名古屋の愛知文化講堂

で児童福祉大会が開かれました。この席上、県下の小中学校児童生徒のうち、定められた基準に該当する模範優良児童がそれぞれ顕彰されました。東栄町からも管内小中学校から推せんされた十名がこの栄誉に輝きました。

★顕彰された優良児童
森下真佐子(月小(六年)、田中一男(中設楽小(六年)、伊藤剛一(中央小(六年)、鈴木紀子(下川小(六年)、花山雅洋(御園小(六年)、伊藤恵子(東園目小(六年)、新川ひとみ(奈根小(六年)、堀香織(粟代小(六年)、伊藤智仁(古戸小(六年) 岡田守(東栄中(三年)

スコップを手にクロマツを植える町長



株、百日紅、梅各一本、藤四本、玉吹五十株、はなのき五本、くろまつ二本、桜三十本、あわせて十一種四百三本。

こうして、さびしかった校庭周囲はこの日一日であざやかな緑で

6月5日から11日までは『環境週間』

この日を機会に、まず自分の身回りからきれいにしましょう。ひとりひとりが環境について関心をもち、美しい社会にしましょう。

下川小に百冊の図書贈る 堀岡さん姉弟の好意に感謝

去る三月二十一日に行われた下川小創立百周年記念式に出席した堀岡均さん(現在東京に在住)と丹羽たいさん(現在名古屋在住)の姉弟(市場出身)から図鑑類や児童読物など百冊の図書が母校下川小学校へ贈られました。

あたたかい念願から贈られたもので、こどもたちはこの新しい立派な本を見て大喜び。目を輝かせて読みふけり、「おじさん、おばさんありがとう。わたしたちもいっしょうけんめい勉強して立派な人になります」と感謝し、同校でも今まで不足していた書物が充実でき、こどもたちのためにうれしいことだとも感謝しています。

学校訪問

(1)

〈月小学校〉

全児童数 32名

三十二名の学び舎 月小学校全景



1 教育目標

「心身ともにすこやかで、知情・意の調和のとれた豊かな人間性の啓発につとめ、未来を切り開く能力とたくましい実践力をもった日本人を育成する」

この教育目標具現のため、次のような児童像を求め実践に当たっている。

◎ よく考える子……(知)

学習に積極的に取り組み、文化を創造する子ども

◎ 力を合わせる子……(情)

自らの個性発見と開発に努力し他の人格を尊重し協力できる子ども

◎ はたらく子……(意)

学習や仕事の価値と責任のたいせつさを知り、力いっぱいやりとげる子ども

◎ 強い子……(体)

健康・安全に留意し、進んで体力をきたえる子ども

2 学校経営の努力点

「子どもの可能性を開発伸長させる教育」を主眼とし、子どもの生活の中で実現できるよう努力している。

◎ 学校生活

自分たちの力で楽しい学校生活をつくりあげていくよう特別活動を重視している。

◎ 学習環境

子どもにも働きかける動的な環境構成に努力している。

◎ PTA活動

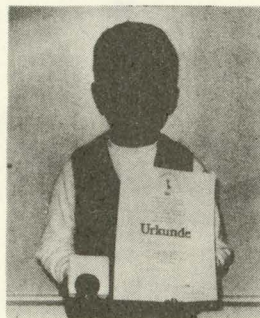
親と子が共に楽しみ理解し合う場として、各種のスポーツ大会・山芋堀り会などの機会をつくり活動している。

3 学校の研究動向

昨年度から北設楽郡教育事務協議会より研究委嘱を受け、本年十月研究発表会を開催する。研究主

原田君、みごと銀メダルを

国際児童画コンテストで 県下でただ一人入賞



賞状と銀メダルを

受賞した原田幸茂君

インスブルックで開催された冬季オリンピックを記念して、国際ライファイゼン協会が主催し、家の光協会、全国農協中央会後援で国際児童画コンテストが行われました。画題は「私の好きなスポーツ」で、当農協管内各学校からも大勢のみなさんが応募しました。その結果、奈根小学校の原田幸茂君(原田取氏の長男)がみごと入賞し銀メダルを獲得しました。

題は「目標の子どもへの具現をはかる理科指導」と題し、子どももわかり方に基調を求め、子どもも自ら問題をとらえ、解決していく学習の実現をはかるために、子どもの論理と教材の論理をどのようにとらえ結びつけていったら可能となるかについて研究を進めている。

なお、賞状には次のように書かれています。

「あなたは、国際ライファイゼン青少年コンテスト青少年スポーツオリンピックに参加され、優秀な成績を修められたので銀メダルを授与しこれを賞します。」

国際ライファイゼン協会とは、ヨーロッパの協同組合運動開拓者の一人フレドリッヒ・ライファイゼン(一八一八年ー一八八八年)の名をつけた協会です。ロッチテール系(日本の農協はこちらの流れに属します)と並んで国際協同組合運動に大きな影響をもつ組織です。

金賞入賞者は同協会の招きで西ドイツを訪れていますが、惜しくも金賞は逸したものの銀賞十名の中へ愛知県下でただ一人入賞したことは立派だと思えます。

選外佳作へも下川小の伊藤貴美恵さん、金田利雄君、月小から筒井斉之君、金田美知代さんが入りました。

ホリデーズ初優勝 町長杯争奪野球大会

東栄町野球連盟(佐々木広太郎会長)では、去る四月二十五日・五月二日の両日曜日に総合グラウンドと東栄中学校を使い、町長杯争奪野球大会を開催。

この大会には八チームが参加(うち東栄中学校特別参加)し、トーナメント方式により優勝チームを選ぶという方法で行われました。

大会を通じ各試合とも好打の応酬や逆転などスリルに富んだ熱戦

を展開。その結果、若さにものをいさせたホリデーズとキラーズが優勝をめざして対戦。終始息づまる攻防戦で、三対三のまま延長戦に入り、延長十三回の裏のホリデーズの攻撃で、ツアアウトから相手エラーとフォアボール、ヒットで一点をあげサヨナラ勝ちをしました。

◎今大会の個人賞

殊勲賞―福田昌史(ホリデーズ)

敢闘賞―亀山 功(キラーズ)

第十七回通常総会開かれる

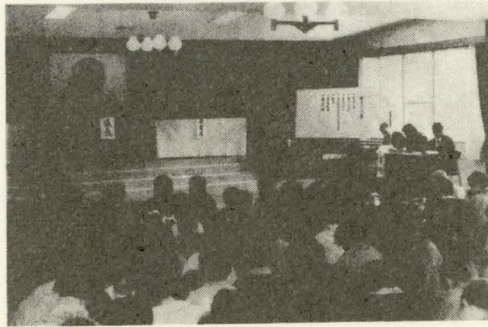
東栄町農協

限りない前進を誓う

東栄町農協の第十七回通常総会は、五月九日産業会館で開催されました。

五月晴の好天下、委任状出席を含め七百余名の組合員が出席し、組合より提出された「昭和五十年年度事業報告」「昭和五十一年度事業計画」を中心に十一の議案について審議いたしました。いずれも原案どおり承認あるいは決定をいただきましたので、今後の事業活

動についてはこの決定に従って進めていくこととなります。



風疹がちらほら発生！ 妊娠中の女性は注意を

東栄町でも保育園等でちらほら風疹患者が発生しています。風疹は発熱と全身発疹を症状とし三日ばかりともよばれていて軽いこどもの伝染病ですが、特に、妊娠五ヶ月未満の妊婦が風疹にかかった場合、

心臓奇形、白内障、難聴等の先天異常児を生むことがあるため注意が必要です。しかしすでに風疹にかかり免疫のある女性は再び感染しても胎児に異常の心配はありません。二十歳以上の女性の八割はすでに免疫があるといわれています。そこで、これから妊娠する可能性のある女性は未婚・既婚を問わず、風疹の免疫があるかどうか調

限りない前進を誓いあった第十七回通常総会光景

今総会の副題は「蒐魂開東栄」

(しゅうこんとうえいをひらく)です。きびしい環境の中で協同運動の輪を広げ、くらしと営農に役立つ組合づくりをめざして進むためには、組合員各位の意向をじゅうぶん聞いて、多くの人々の意志と力を結集して取りくんで参りたいと思います。

べておくと安心です。五ccほど血液をとり検査に出せば一週間ほどで結果が出ます。費用は八百円前後で、病院および毎週木曜日に保健センターにて午後一時から三時までの開設保健所が受付けておりますのでご利用ください。

★あかあさんへ★

母親教室 妊婦検診 開催

- ◎日時 六月十七日(木)
午後一時半～二時半 母親教室
午後二時半～四時 妊婦検診
 - ◎テーマ 「お産の準備」
 - ◎場所 産業会館保健室(二階)
 - ◎対象者 東栄町内全妊婦
 - ◎費用 無料
- ※当日会場で母子手帳の交付もを行いますのでご利用ください。

ふるさと歌壇 互選首

〈四月詠草歌〉第一七〇回

師の歌碑のほとりに濡れてふきのとう思ひ出淋し花と散りゆく
鈴川 三重

師の歌碑に師恩の涙ふりそそげ建ちて四度目の春来たれるに
伊藤 静

土に生き山里愛し小鳥らの清しき声や八十路に入りぬ
竹内 らい

一万の椎茸の種駒打ち終へて吾娘の作りしクッキーひらく
原田 芳子

沈丁花甘く匂へる春の宵思ひ出切なし胸をゆさぶる
村松 治代

卒業の別れを惜しむ生徒等に下校合図の放送聞こゆ
村井 道弘

駅頭に娘らを見送る人のあり野良着のままに地下足袋履きて
福田 幸代

嫁ぎゆきし吾娘が植えたる沈丁花庭いっばいに春を匂はす
関本 三江子

乳児検診開催

- ◎日時 六月二十四日(木)
午後一時～三時
- ◎場所 保健センター
- ◎対象 昭和五十年六月、八月、十月、十二月、昭和五十一年二月、四月生まれのお子さん
- ◎費用 無料

中部電力一〇メモ 緑に弱い電気

木々の緑も鮮やかな季節です。毎年この季節になりますと樹木や街路樹が電線に触れ、停電する事故が発生します。もしみなさんのところで電線に触れそうな樹木や竹がありましたら、お手数ですが中部電力までお知らせ願います。また、電線近くで伐採作業をされる場合は、危険ですから中部電力へご相談ください。

川角「民宿村」オープン

六月一日から 農家八軒が店開き

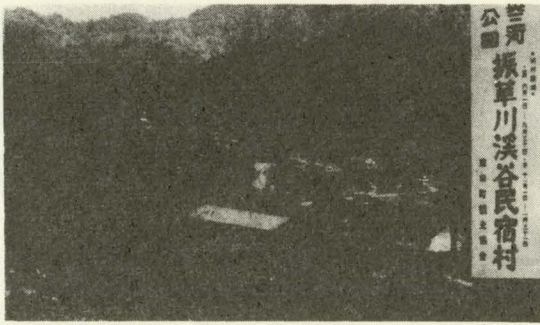
昭和四十八年から開村した川角「民宿村」も四年目を迎え、ことしも六月一日から農家八軒が店開きしました。

昨年までの開村状況は、豊橋・蒲郡方面からの家族づれで、とくに夏休み期間中は大千瀬川での水泳、アユ釣りなどできるとあってたいへんなにぎわいを見せていました。

開村期間は、夏は六月一日から

九月三十日まで、冬は十一月一日から一月三十一日までとなっており、店開きした八軒では昨年以上に訪れたお客さんに楽しんでいただくよう張りきっています。

なお、開村した農家は別表のとおりですが、お問い合わせは、川角民宿村組合長の岩倉仙太郎氏宅へ電話をしてください。



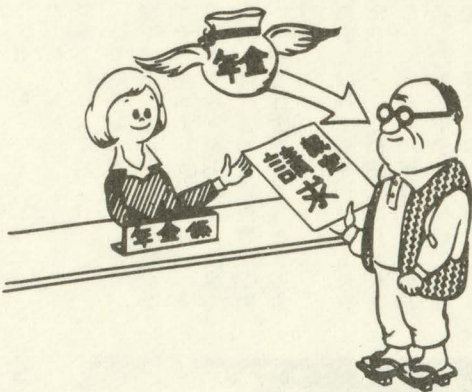
お客さんの訪れを待つ
川角「民宿村」を望む

満70歳になった人 老齢福祉年金の 裁定請求を

「七十歳以上の老人」ということで昭和三十四年に始まった国民年金制度の福祉年金は、ことしでもう十八年目を迎えています。本年度においては、明治三十九年四月二日から明治四十年四月一日までに生まれたかたが満七十歳に

農家開設民宿

名称	氏名	電話	備考
ま と ば	岩倉仙太郎	(05367) 6-0297	民宿村組合長
こ お や	中野 秀子	(05367) 6-0112	
清 秀 荘	安藤 正	(05367) 6-0716	
み な み	熊谷 隆	(05367) 6-0329	
な い と う	内藤みさを	(05367) 6-0325	
お か だ	岡田 忍	(05367) 6-0394	
お も て や	竹内 文吾	(05367) 6-0088	
橋 本 屋	橋本 恒	(05367) 6-0854	



国民年金の請求を忘れずに。

なられ、老齢福祉年金が受けられるのです。さらに、明治四十年四月二日以降明治四十四年四月一日までに生れたかたも、来年以降満七十歳になれば老齢福祉年金を受けられます。福祉年金は全額国庫負担で支給される年金ですから、所得による制限もありませんし、他の年金を受けている場合の制限がありますが、国民年金の拠出制老齢年金を受けているかたは受給できませんのでご注意ください。請求は役場で行っていただきますが、請求がなければいつまでもたっても支給されませんし、五年以上経過しますと時効により受けられなくなりしますので、該当のかたは早急に役場住民課年金係へお出向ください。

戸籍の窓口

（四月受付分）

よろこび 出生児	保護者	住所
原田晃一郎	亮太郎	本郷
柳瀬 哲也	晴夫	〃
丸山 順子	昌一	〃
藤田 忠志	寿美	振草
かなしみ 氏名年齢	世帯主	住所
伊藤 銀松(82)	正	振草
金田 治重(73)	好雄	月郷
小林 なか(66)	洋子	本郷

電話のダイヤルは 正しく回しましょう

「2」を「1」と誤ダイヤルする人がかなりあります。ダイヤルはメモを見ながら指すまで正確に。電話のフックはやたらに押さないうちにしましょう。発信音（ツーン）が出てからフックにさわったり、チョンを押しなるとまちがいが電話のもとになります。受話器を正しく取り発信音を聞いたらすぐつづけてダイヤルをしましょう。◎親戚、知人、友人、お得意先などの電話番号は書抜帳にメモされておくと便利です。電話局には電話機に簡単に取付けできる書抜帳も用意してありますので、お気軽にお立ち寄りください。（設楽電報電話局）